

○委員長（菊川敬人）

議案第19号 平成29年度開成町水道事業会計予算を議題とします。水道事業会計の歳入歳出予算について、詳細質疑を行います。質疑をどうぞ。

石田委員。

○5番（石田史行）

5番、石田史行でございます。では、水道事業会計の予算書348ページの水道使用量のことで、1億9,800万円ほど見込まれているということで、説明ではあったかもしれませんが、前年度増減ですね。それをちょっと教えていただきたいと思えます。

○委員長（菊川敬人）

上下水道課副主幹。

○上下水道課上下水道管理担当副主幹（川口浩一）

上下水道課、川口です。ただいまの質問に御回答いたします。

水道使用量につきましては、12月定例会議で料金改定が可決されまして、その影響で、約2,100万円増収の見込みとなっております。件数につきましては、139件の増の見込みとなっております。

以上です。

○委員長（菊川敬人）

石田委員。

○5番（石田史行）

分かりました。すみません。できればこういう窓口質問的なことはしたくないので、今後、説明資料に、前年度比増減をきちんと書いていただきたい。下水道事業会計もそうなんですけれど、今後は説明資料に、前年度比増減を、例えば、介護保険事業の説明資料については、前年度比どうだということをきちんと書いてありますので、今後はこうしていただきたいということは、お願い申しあげておきます。終わります。

○委員長（菊川敬人）

そのほかに質疑はありませんか。

佐々木委員。

○1番（佐々木昇）

すみません。一つだけ、私も確認的なことなんですけれども、下水道工事に伴う排水管の布設替えでありますけれども、この布設替えの考え方ですね。下水道管を布設するのに、ちょっと邪魔になるというものなのか、下水管を布設するのに掘削ですね。掘った中で、ちょうどそこにあたる場所なので、老朽化も絡んでいるというところで、この辺、経費削減みたいなことも考えた中での布設替えというところなのか。この布設替えの考え方というか、お聞きします。

○委員長（菊川敬人）

上下水道課副主幹。

○上下水道課上下水道工務担当副主幹（加藤康智）

上下水道課の加藤です。佐々木委員の御質問にお答えさせていただきます。

下水道工事に伴って、水道管があたるので布設替えするという名目なんですけれど、一応現地を見た中で、下水の管はまだ深いところにあります。水道管は浅いところにあります。下水道を掘ったときに、水道管が斜めの掘削幅に入ってきてしまうと、それは水道管の支障になってしまうので、そうすると、その水道を新しいほうに入れ替える。あわせて言われるとおりに、耐震性のある管と一緒に入れ替えるというのを今現在やっているところでありまして、掘幅がずれているところにつきましては、水道管使えるものは使う考えでという現地に対応した対応でやらせていただいています。

以上になります。

○委員長（菊川敬人）

よろしいですか。そのほかに質疑ございませんか。

（「なし」という者多数）

○委員長（菊川敬人）

ないようですので、以上で議案第19号 平成29年度開成町水道事業会計予算について、質疑を終了いたします。

暫時休憩といたします。

なお、全会計において、詳細質疑が終了いたしましたので、説明員の方の出席はここまでで結構でございます。

委員におかれましては、10時35分に全員協議会室にお集まりください。